

不適合情報

2018年6月15日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋大物搬入口内側水密扉の開閉時に使用する油圧ジャッキの操作時、当該ジャッキの空気抜きプラグより油が吹き出したことを確認した。拭き取り実施済み。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
2	2号機	原子炉区域排気処理装置(C)の点検時、排気フィルタに損傷を確認した。当該フィルタを交換。	
3	3号機	取水口除塵装置点検用門型クレーンの走行時、ケーブル巻き取り機に異常を示す警報が発生し当該クレーンが停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	5号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)雑用水系配管の溶接部にごく小さな孔が発生し、水漏れおよび水溜まり(約18リットル)を確認した。拭き取り実施、仮補修済み。当該配管を点検・修理。	
5	7号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(B)吐出ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	